



平成25年11月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年10月11日

上場会社名 アサヒ衛陶株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5341 URL <http://www.asahieito.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 町元 孝二
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員企画管理部長 (氏名) 丹司 恭一 TEL 072 (362) 5235
 四半期報告書提出予定日 平成25年10月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年11月期第3四半期の連結業績（平成24年12月1日～平成25年8月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年11月期第3四半期	2,444	—	117	—	122	—	107	—
24年11月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 25年11月期第3四半期 113百万円 (—%) 24年11月期第3四半期 —百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年11月期第3四半期	7.22	—
24年11月期第3四半期	—	—

(注) 平成25年11月期第3四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成24年11月期第3四半期の数値及び対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年11月期第3四半期	2,135	1,509	70.7	101.14
24年11月期	—	—	—	—

(参考) 自己資本 25年11月期第3四半期 1,509百万円 24年11月期 —百万円

(注) 平成25年11月期第3四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成24年11月期の数値については記載しておりません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年11月期	—	—	—	0.00	0.00
25年11月期	—	—	—	—	—
25年11月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成25年11月期の配当につきましては現在のところ未定であります。

3. 平成25年11月期の連結業績予想（平成24年12月1日～平成25年11月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,252	—	130	—	130	—	110	—	7.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

平成25年11月期第3四半期より連結財務諸表を作成しているため、対前期増減率は記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名） 、除外 ー社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年11月期3Q	14,940,000株	24年11月期	14,940,000株
② 期末自己株式数	25年11月期3Q	12,760株	24年11月期	12,360株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年11月期3Q	14,927,387株	24年11月期3Q	14,927,652株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、四半期決算短信（添付資料）2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による金融政策や経済対策による期待感から株価の上昇や円安による輸出環境の持ち直しが見られるとともに、個人消費にも回復の兆しが現れるなど緩やかな回復傾向となりました。

一方で、長期化する欧州債務危機や新興国経済の減速等の影響を受け、企業を取り巻く環境は依然として先行き不透明な状況で推移しました。

当社に関連の深い住宅関連業界におきましては、政府による住宅取得促進政策に下支えされ、住宅着工戸数は平成25年8月に至るまで12ヶ月連続で前年同月水準を上回るなど、消費マインドの改善等により、堅調に推移しております。

また、当社は平成23年5月にベトナムにおいて販売会社VINA ASAHI CO., LTD. を設立して事業を開始していましたが、子会社の重要性が高まったことから、当該子会社を当第3四半期連結累計期間より連結対象とすることと致しました。

このような経済環境の中、当社グループは、「第2の創業」のスローガンのもと3期連続黒字の達成を目指し、「黒字体質の強化」、「売上総利益率の更なる改善」、「組織と人員の強化」を強力に推し進めてまいりました。

販売面では、LED照明を採用した商品を主とした省エネ分野及びリフォームや介護福祉分野への注力、また自社ブランドの水栓金具の販売を新たな柱とすべくプロジェクトの立ち上げなど、販売の強化に努めました。

また利益面では、コストダウンプロジェクトにより衛生陶器・水栓金具・その他海外調達商品の更なる仕入先の見直しなどコスト削減を全社あげて推進したことによって原価率低減の実現に至りました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は2,444百万円、営業利益117百万円、経常利益122百万円、四半期純利益は107百万円となりました。

なお、当社グループは住宅設備機器事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

また、当第3四半期連結累計期間から四半期連結財務諸表を作成しておりますので、前年同期との比較分析は行っておりません。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の資産総額は2,135百万円となりました。主な内訳は、受取手形及び売掛金589百万円、有形固定資産488百万円であります。

負債につきましては625百万円となりました。主な内訳は、支払手形及び買掛金81百万円、長期借入金（1年内返済予定の長期借入金含む）338百万円であります。

純資産につきましては1,509百万円となりました。主な内訳は、資本金1,403百万円、利益剰余金98百万円であります。

なお、当第3四半期連結累計期間から四半期連結財務諸表を作成しておりますので、前連結会計年度末との比較分析は行っておりません。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想に関する事項については、本日（平成25年10月11日）公表の「連結決算開始に伴う連結業績予想の公表及び個別業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、平成25年11月期第3四半期連結会計期間より、VINA ASAHI Co., Ltd. の重要性が増したため、連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

法人税等の算定方法につきましては、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期会計期間より、平成24年12月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

当第3四半期連結会計期間 (平成25年8月31日)	
資産の部	
流動資産	
現金及び預金	452,728
受取手形及び売掛金	589,941
商品及び製品	314,423
前渡金	48,433
繰延税金資産	46,941
その他	24,838
貸倒引当金	△150
流動資産合計	1,477,156
固定資産	
有形固定資産	
建物(純額)	148,689
構築物(純額)	10,242
機械及び装置(純額)	9,561
車両運搬具(純額)	0
工具、器具及び備品(純額)	14,808
土地	301,989
建設仮勘定	2,734
有形固定資産合計	488,026
無形固定資産	
投資その他の資産	
投資有価証券	36,710
投資不動産(純額)	71,355
出資金	50
破産更生債権等	566
団体生命保険金	1,404
差入保証金	11,400
その他	3,437
貸倒引当金	△652
投資その他の資産合計	124,271
固定資産合計	658,104
資産合計	2,135,260

(単位：千円)

当第3四半期連結会計期間
(平成25年8月31日)

負債の部	
流動負債	
支払手形及び買掛金	81,709
1年内返済予定の長期借入金	90,600
未払金	46,283
未払費用	5,569
未払法人税等	17,635
賞与引当金	15,250
その他	17,754
流動負債合計	274,802
固定負債	
長期借入金	248,395
退職給付引当金	58,248
役員退職慰労引当金	10,292
預り営業保証金	32,782
繰延税金負債	1,036
固定負債合計	350,754
負債合計	625,556
純資産の部	
株主資本	
資本金	1,403,250
利益剰余金	98,325
自己株式	△1,066
株主資本合計	1,500,509
その他の包括利益累計額	
その他有価証券評価差額金	8,097
繰延ヘッジ損益	2,769
為替換算調整勘定	△1,672
その他の包括利益累計額合計	9,195
純資産合計	1,509,704
負債純資産合計	2,135,260

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年12月1日 至 平成25年8月31日)
売上高	2,444,325
売上原価	1,500,910
売上総利益	943,414
販売費及び一般管理費	826,240
営業利益	117,174
営業外収益	
受取利息	101
受取配当金	438
仕入割引	4,755
貸倒引当金戻入額	1,805
役務提供料	2,419
為替差益	4,484
雑収入	4,809
営業外収益合計	18,813
営業外費用	
支払利息	3,901
売上割引	7,597
雑支出	2,454
営業外費用合計	13,952
経常利益	122,034
特別利益	
新株予約権戻入益	1,540
特別利益合計	1,540
税金等調整前四半期純利益	123,575
法人税、住民税及び事業税	15,800
少数株主損益調整前四半期純利益	107,775
四半期純利益	107,775

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年12月1日 至 平成25年8月31日)	
少数株主損益調整前四半期純利益	107,775
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	6,576
繰延ヘッジ損益	1,014
為替換算調整勘定	△1,672
その他の包括利益合計	5,918
四半期包括利益	113,694
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	113,694
少数株主に係る四半期包括利益	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

平成25年2月27日開催の定時株主総会決議により、平成25年4月2日付で会社法第447条第1項及び第448条第1項の規定に基づき、資本金及び資本準備金を減少させ、その他資本剰余金に振り替えた後、同日付で会社法第452条の規定に基づき、その他資本剰余金を減少し、繰越利益剰余金に振り替え、欠損填補を行っております。この結果、資本金が80,709千円、資本準備金が109,367千円減少し、第2四半期会計期間末において資本金が1,403,250千円となっております。

(5) セグメント情報等

当第3四半期連結累計期間(自平成24年12月1日至平成25年8月31日)

当社グループは、住宅設備機器事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。